

やぶき



令和元年
183号

議会だより

令和元年5月1日発行
第412回 3月定例会



- ☐平成30年度補正・討論 p 2
- ☐新年度予算・討論・質疑 p 3
- ☐町政を問う（7人が一般質問） p 8
- ☐表彰・視察・みんなのひろば p15～16

卒園式「おめでとう！」
矢吹幼稚園

平成30年度 補正予算

第412回 3月定例会

決まったこと

第412回3月定例会は、3月8日から3月19日までの12日間の会期で開催されました。

町長より提出の平成30年度一般会計補正予算、平成31年度一般会計予算等の議案22件、陳情2件を審議しました。11日と12日は一般質問が行われ、7名の議員が登壇し町政について質問しました。さらに総務教育、産業民生の両委員会及び第一、第二予算特別委員会に議案が付託され、

12日午後から14日まで、関係各課の説明を受け、審議しました。3月19日に本会議を開催し、各常任委員会、各予算特別委員会の報告を受け、議案毎に審議しました。審議の結果、平成30年度一般会計補正予算、31年度一般会計予算の2議案について、修正動議が提出され、審議、討論、採決の結果、修正動議が可決決定され、その他については全議案原案どおり可決決定をし、閉会しました。



完成間近のバスストップ

定例会のあらまし

委員会審議

議案第7号 平成30年度一般会計補正予算
歳入歳出の予算総額からそれぞれ6千164万8千円を減額し、予算総額を89億6751万9千円とするもの。

反対討論

加藤委員

道の駅の明許繰越の説明で分からないところがあるほか、新町西道路事業の遅れることにより予算が膨らんでいる。人件費、資材等の高騰だけの説明では納得ができないことから反対する。

賛成討論

熊田委員

効率よく予算を組むことは大きなことなので賛成する。

反対討論

三村委員

道の駅事業について、2100万円の繰越があるが、4号線の拡幅、道の駅の場所が確定後に計上すべき、2100万円の組換えをして提案頂きたいことから反対する。

採決の結果、賛成少数で議案第7号は否決すべきものと決しました。

た。

本会議

委員長報告後、三村議員より修正動議が提出され質疑、討論。

三村修正案

・総務費道の駅事業明許繰越額2100万円を0円とする。

・バスストップ事業の予算残額より1000万円が新町西道路明許繰越されている

討論

加藤議員（原案反対）

道の駅事業予算の執行及び設定された繰越明許費の使途が不透明である事、新町西道路の事業の遅れにより予算が増高したことは、町の損失である為、原案に反対する。

富永議員（修正案賛成）

繰越明許費の設定に関し、道の駅交差点事業について不明確である為、この点を減額する三村議員他1名の修正案に賛成する。

採決の結果、修正案が可決決定されました。

平成31年度 予算決定

議案第14号

一般会計予算 原案

歳入歳出予算の総額を
歳入歳出それぞれ92億
3300万円とする。

委員会

反対討論

青山委員

社会保障分野の扶助

賛成討論

薄葉委員

第6次まちづくり総

費が前年より減額され、投資的経費が約20%と高い水準にある。当町の予算編成方針は不明確であり、社会保障分野に重点を置く予算編成になっておらず、反対である。

反対討論

安井委員

福祉面の充実や地域密着の道路舗装より、中身の決まっていない道の駅等への予算配分を重視し、子育て予算等の一部評価できる点もあるが町民の意見等に沿った内容になっていないので反対する。

採決の結果 賛成・

反対同数となり、委員
長採決により可決すべ
きものと決しました。

本会議

委員長報告後、富永
議員、安井議員より修
正動議が提出され、質
疑・討論。

討論

富永修正案

・道の駅整備事業債予
算2000万円を減
額し、道の駅の測量
費予算2000万円
を減額する。

安井修正案

・道の駅整備関係事業
予算3900万円を
減額し、事業債及び
補助金等を減額す
る。

薄葉議員(安井修正案反対)

道の駅推進協議会を
中心に取り組みを行っ
てきた35年度開設に向
け引き続き取り組みべ
き、財源も有利であ
る。ソフト事業は、地
方創生実現のため必要
であるので、安井議員
他1名の修正案に反対
する。

三村議員(富永修正案賛成)

道の駅の場所が確定
されておらず、国道4

号線の4車線化につい
ても、その手法につい
て町民アンケートが行
われてる中、用地測量
委託料が計上されるの
は時期尚早である為、
富永議員他1名の修正
案に賛成する。

青山議員

27年度以降これまで
1億2千万円が道の駅
事業に費やされ様々な
事業が行われてきた。
これまでの良かった点
や反省点改善すべき点
等を検証したものが出
されていない中、40
00万円の予算が計上
されている。ここで一
旦立ち止まる必要があ
ると思われるので安井
議員他1名の修正案に
賛成する。

採決

安井議員他1名修正
案賛成4名により否
決。

富永議員他1名修正
案賛成9名により可
決。



複合施設イメージ

委員会の質疑

議案第7号

一般会計補正予算

《企画総務課》

Q 繰越明許費の道の駅推進事業費2千百万円の詳細は。

A 建築関係の基本計画策定費の残額である。

Q 地方債1千5百万円は交付金以外に町の持ち出しか。

A 道の駅のハード部分の75%を起債予算として計上している。

Q 4号線交差点協議はどこか。

A 新町弥栄線です。

Q 主要道路の整備状況について。

A 一本木29号線、新町西線、一本木32号線の3路線になります。

《税務課》

Q 広域圏徴税分担金

の増加は。

A 当初収納率を全国平均の30%で見込みましたが、収納が伸びた為、負担金も増えた。

《保健福祉課》

Q 就労移行支援給付金の一人当たりの給付金額はいくらか。

A 総額523万円で対象者は3名である。

Q 国保特会への一般会計繰出しの減少理由

A それぞれに目的があり、精査の結果です。

《産業振興課》

Q 地域おこし協力隊のPR委託料は。

A 80万円です。

Q 地域振興費89百万円は31年度70百万円の予算、減額の理由は。

A 地域振興費から観光費に組換えました。

Q 農地転用関係で、県より権限移譲関係は。

A 4月より、30ア

ル以下の4条及び5条は町の許可となりません。

《都市整備課》

Q 再生可能エネルギーの中でなぜ地中熱なのか、補助金が多いから選択したのか。

A 高い補助金率で3分の2でした。結果は採択しないことになりました。

Q 社会資本整備交付金の工事請負費110万円と移転補償費の明細は。

A バスストップ事業工事3210万円減、新町西線工事1000万円増、一本木32号線工事2100万円増となる。

Q 新たな工事は議会にかけの必要があると思うか。

A 補助事業の枠があり、その中で調整している。

Q 新町西線は124百万円だが、プラス2

千万円の補正は町長答弁と差異があるのではないか。

A 106百万円実施しており、舗装工事等の残工事が残っている。

Q 事業費の範囲内か。

A 124百万円は当初の全体事業費である。それ以降、物価、人件費、積算基準の諸経費の上昇で13千万円から14千万円程度の金額になっている。

Q 人件費、資材の高騰といわれるが、どの位のスパンで考えているのか。

A 設計単価が年2回改正されるが上昇傾向にある。又、人件費、資材は5年間で2割ほど上昇している。

Q 360mを分断して工事を進めるのは非効率である。一体的に地下を作り最後に舗装工事をと、新町西道路は分離発注ですか。

A 結果的にはそうである。補助事業の枠の中でやっている。

Q 繰越明許費主要道路整備事業の詳細は。

A 一本木29号線2千万円、新町西線43百万円、一本木32号線22百万円です。



委員会審議

《教育振興課》

Q. 中学生海外派遣事業が240万円の減額の原因は。

A. 当初サーチャージ料を見込んでいたが不要となり減額した。

Q. 体育館にエアコン設置はしないのか。

A. 災害時等考慮して国へ要望を出したが却下された。

Q. 普通教室は100%か。

A. 100%設置です。今回で児童生徒の使用する部屋は全て設置です。

《子育て支援課》

Q. 広域入所者が2名減で負担金が350万円減額となっているが。

A. 一人約165万円です。

Q. 保育園で保育士が集まらない等事業が縮小傾向になった場合の判断はどの時点か。

A. リスク管理をしな

から町も関与し見守りたい。

Q. 子ども子育て支援交付金の14万円の減額は。

A. 主な原因として児童クラブ500万円の見積もりが甘かった。

議案第15号

国民健康保険特別会計予算

《保健福祉課》

Q. 国保基金繰入27百万円だが基金残高は。

A. 現在約3億円、3月補正予算で72百万円の積立予定です。

Q. 基金積立金の目的は。

A. 流行病や介護保険事業運営に活用します。

Q. 県の標準保険料率ほどの位か。

A. 所得割10.03%、均等割3万4492円、平等割2万2791円ですが、町はこの数字は使っていない。

Q. 30年度保険料が374百万円、今年度予算が423百万円、5千万円増の原因は。

A. 賦課期日の関係である。

31年度国保特別会計

反対討論

藤井委員

町民の願いは少しでも安い国保税にしたいです。国保基金繰入金、一般会計繰入金を増やして安い国保税にするような予算編成でないので反対します。

賛成討論

鈴木隆委員

これまでの実績を十分考慮し、新たな社会変化にも十分対応している予算編成であるので賛成する。

した。

議案第19号

介護保険特別会計予算

質疑

Q. 居宅介護サービス給付が昨年より増額、施設サービスが減額であるが国の施策か。

A. 30年度の実績を目安に算定した。

Q. 2025年問題で団塊の世代が一気に後期高齢者になる。居宅サービスの給付についてどの様に考えているのか。

A. 介護サービス事業者による連携強化し、新たに自立支援型地域ケア会議の取り組みを始めた。

討論なし
採決の結果、可決すべきものと決定。



現地調査

総務教育 常任委員会

条例審査

議案第1号 矢吹町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

本案は平成29年4月の地方の教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、学校運営協議会の設置が努力義務化されたことに

より、条例の一部を改正するもの。

運営協議会の委員の身分は地方公務員法第3条第3項第3号に規定される非常勤の特別職となるため、条例の別表に矢吹町学校運営協議会委員の報酬を加えるもの。

質疑 質疑の項参照

議案第2号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

質疑 質疑の項参照



放課後児童クラブ

議案第3号 矢吹町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

質疑 質疑の項参照

議案第5号 第6次矢吹町まちづくり総合計画の一部変更について

質疑 質疑の項参照

審査の結果、全議案を全委員異議なく原案のとおり可決すべきものと決した。

産業民生 常任委員会

認定審査

議案第6号 矢吹町道路線の認定

文京12号線として鍋内から始まり、県道石川矢吹線が終点。上宮崎7号線は始点終点とも上宮崎地区。

現地調査及び審査の

結果、全委員異議なく採択すべきものと決した。

陳情審査

陳情第1号 福島県最低賃金の引き上げ早期発効を求める意見書の提出の陳情について

全委員異議なく採択すべきものと決した。

陳情第2号 中畑6号線の道路拡幅（歩道整備）に関する陳情

現地調査及び審査の結果、全委員異議なく採択すべきものと決した。

条例審査

議案第4号 矢吹町定住化促進住宅の設置等に関する条例の一部を改正する条例

10年を限度としていた矢吹町定住化促進住

宅の契約期間について一定の条件より再契約を可能とし、再契約期間は5年間を限度とするもの。

全委員異議なく原案の通り可決すべきものと決した。

質疑

Q. 学校運営協議会の人数と学校運営協議会委員の学識経験者の人数は。

A. 学識経験者は1名を予定している。その他の委員は、23名、合計24名。

Q. 学識経験者の報酬1回あたり5000円は安くないのですか。

A. 金額については、他自治体を参考に設定。

Q. 通勤費の距離区分で上限を設定しているが、80kmから該当する職員はいるのか。

A. 郡山から、片道30

km程度が最も長い。

Q. バスストップの管理はどこの団体がやるのか。

A. 施設は矢吹町所有となり、担当課はまちづくり推進課が所管する。

Q. 納税貯蓄組合事業を廃止し納税啓発事業とあるが、今後の啓発活動の実施。

A. 町、県、税務署で管轄する団体への協力を求めていることになる。

Q. バスストップの停留所等の管理は。

A. 停留所と駐車場及び街路灯の維持管理及びバス会社との運行協議が主な内容となる。

Q. まちづくり推進課で人員の確保は。

A. 人員の変更まで考えていない。

Q. 清掃等の管理は。

A. 委託で考えている。

Q. 矢吹町泉崎バスストップとの名称予定で

あるが、泉崎村の負担は。

A: 整備経費については、人口割等で費用負担。維持管理は矢吹町と泉崎村。

Q: バスストップ利用者に對する町内の観光案内板等設置及び町内への観光誘導の考えは。

A: 観光案内板は必要と考えるため設置を検討。

Q: 複合施設の運営管理団体の決定時期と募集方法は。

A: 議会で説明した後、募集時期、選定方法等を決定していく。

Q: 具体的に専門職大学とは。

A: 様々な分野の専門職が実技、実習を中心に学べる学校である。来年は、1校開校予定となっている。高知県に開校予定であり、リハビリテーションの専門職大学となる。

Q: 専門員の身分は。

A: 児童クラブの先生であり、臨時職員である。児童クラブの専用区画基準、定員要件により入所保留となった。

Q: 児童クラブとスポーツ少年団との連携活動の検討は。

A: 内容調査のうえ検討したい。

Q: 現行の図書館が複合施設に移動されれば、当該施設の空スペースの活用も考えられる。

A: 空き教室、その他の会議室で利用できるかスペースがないか協議していく。

Q: 児童クラブについて公民館の活用は。

A: 今後検討していく。入所保留者へは空きスペースが出来次第、声掛けをしていく。

Q: 支援員の確保は。

A: 確保はできている。

第412回議会（3月）定例会議案 賛否表

○は賛成、×は反対、退席の場合は退、欠席は欠、議長裁決以外は議の表示

議案名称等			議員名 可否	富永創造	三村正一	安井敬博	加藤宏樹	薄葉好弘	鈴木一夫	青山英樹	鈴木隆司	栗崎千代松	熊田宏	吉田伸	藤井精七	角田秀明	大木義正
議案 第1号	矢吹町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第2号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第3号	矢吹町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第4号	矢吹町定住化促進住宅の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第5号	第6次矢吹町まちづくり総合計画の一部変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第6号	矢吹町道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第7号	平成30年度矢吹町一般会計補正予算（第5号）に対する修正案	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第8号	平成30年度矢吹町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第9号	平成30年度矢吹町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第10号	平成30年度矢吹町農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第11号	平成30年度矢吹町介護保険特別会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第12号	平成30年度矢吹町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第13号	平成30年度矢吹町水道事業会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第14号	平成31年度矢吹町一般会計予算に対する修正案	可決	○	○	×	×	○	×	○	×	○	○	○	×	○	○	議
議案 第15号	平成31年度矢吹町国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	×	×	○	×	○	×	○	○	○	×	○	○	議
議案 第16号	平成31年度矢吹町公共下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第17号	平成31年度矢吹町土地造成事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第18号	平成31年度矢吹町農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第19号	平成31年度矢吹町介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第20号	平成31年度矢吹町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第21号	平成31年度矢吹町水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第22号	矢吹町複合施設建設工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
発議 第1号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書（案）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議



第二予算特別委員会



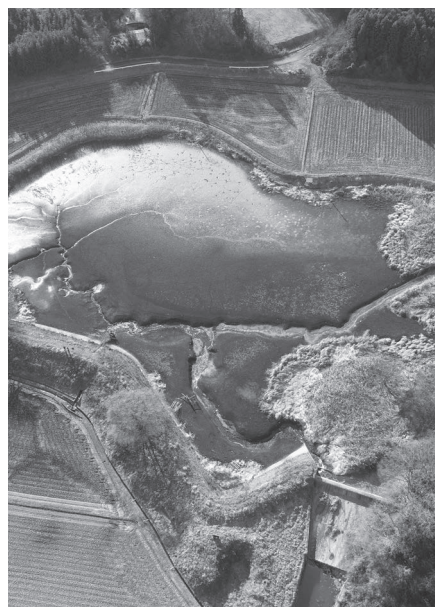
第一予算特別委員会

農業用の水不足対策は

〔答〕 国の事業を活用、新たに貯水池整備検討



うすば 薄葉
よしひろ 好弘 議員



三神地区 荒池

薄葉 (1) 今年の冬も暖冬で水不足が懸念されており、羽鳥ダムの工事や貯水状況の実態をどの程度把握しているのか。

(2) 町内のため池は、土砂が池の底に堆積しており、本来の貯水量が確保されない。実態の把握と対策等は検討しているのか。

(3) 新年度の米政策で新たな支援策を検討する、という事だったが、策定されたのか。

町長 (1) 羽鳥ダムの改修工事が昨年11月から3か月間行われ、3月1日の貯水量は41%と

少ない状況です。

(2) ため池の底に泥が沈殿し、貯水量が確保されていないため、池もあり、町では「浚渫（しゅんせつ）工事」が必要と考え、この事業の採択要件を踏まえ、実施に向け、受益者、関係機関等と連携し努力いたします。

(3) 新年度の新たな支援策として、白山、神田地区内の一部によるハトムギの作付け推進と上乗せ助成、さらに、集落営農組織設立に対し一組織あたり20万円の支援を考えています。

町政を問う（一般質問）

センターによる給食費のコストは

〔答〕 一食当たり約50円の安価

薄葉 (1) 学校給食センター整備基本計画（案）

による旧総合運動公園用地に決定したのは、どの段階での決定なのか。

(2) 給食費のコスト面で、自校方式での一食当たりのコストと比較すると、どの程度削減されるのか。

(3) 幼稚園で平成31年度より弁当給食を実施することになった経過は、保護者からの要望だったのか。

教育長 (1) 2月に開催

された「矢吹町総合教育会議」で、基本計画案が確認され、この後、定例教育委員会に議案として提出、承認いただき、最終決定したい。

(2) 現在の自校方式で



給食風景

は、小中学校を合わせた単価平均約510円で、整備予定の給食センター方式では、幼稚園児、児童生徒分の一食あたりの単価は平均460円で、比較すると、センター方式では、約50円ほど安価に給食が提供できます。

(3) 昨年11月矢吹町立幼稚園PTA連絡協議会から食育向上の取り組みとして、給食センター化や外注給食化についての要望があり、給食センターが整備されるまでの期間、業者による弁当供給が可能であり、各幼稚園関係者による弁当給食の試食感想がおおむね好評でしたので、新年度より実施します。

その他の質問

・鬼穴古墳の修復

財政基盤の確立について

〔答〕 まちづくり総合計画により進める

富永 人口減少、介護・医療費の増加、幼児教育の無償化などにより、財政基盤の確保がさらに求められるが、どのように図るのか。

町長 「第6次矢吹町まちづくり総合計画」に基づく「財政収支見通し」を作成し、歳入の確保、歳出の抑制により、財政指標の改善を図り、財政基盤の確立に努める。

富永 臨時財政対策債をこれからも積極的に



第6次矢吹町まちづくり総合計画

活用する考えなのか。

は。

町長 臨時財政対策債は、地方財源の不足に対処するための地方債ですが、財源措置がされていくことから、有効、貴重な財源として今後も活用する。

町長 臨時財政対策債は、地方財源の不足に対処するための地方債ですが、財源措置がされていくことから、有効、貴重な財源として今後も活用する。

富永 本町財政の貯金にあたる積立金現在高が、減少傾向にあり、近隣町村と比べて数値が低い、改善の考え

町長 近隣町村と比較すれば基金残高および比率が低い数値であるが、財政調整基金、公共施設整備基金等の特定目的基金への積立を積極的に取り組みます。さらに、基金を公共債への債券投資による効果的な資金運用手法の検討を進めています。

児童生徒の健全育成について

〔答〕 さまざまな施策により対応

富永 本町では児童虐待の深刻な事件は無いが、平成29年には、31件の虐待相談報告がある。虐待防止に向けた新たな対応を伺う。

教育長 千葉県野田市の事を踏まえ、国は緊急総合対策、県は児童相談所に警察官を派遣し、虐待の対応強化を図るとしています。本町では、相談対応、虐待情報収集を行う「市町村子ども家庭総合支援拠点施設」の開設を検討、子どもや保

護者を地域で支え、要保護児童等の支援と安全確保に努めます。富永 文化やスポーツが盛んなまちとして、全国大会に出場する団体、個人への更なる支援の考えはないか。

教育長 これまでの支援や助成を継続し、文化やスポーツで活躍されている方々の要望を伺う。

富永 全国大会への負担を軽減するためにふるさと納税からの支援の考えはないか。

教育振興課長 激励金支給以外の宿泊費、交通費などの補助を、ふるさと納税からという考えは、他市町村の状況を調査し検討する。

その他の質問・健康づくりの推進について



ジュニア元気クラブの様子

図書館の利活用は

〔答〕 公共施設の代替えを検討



ふじい せいし 議員
藤井 精七

藤井 教育振興課の説明で、善郷小学校児童クラブで利用したいとの話は聞いたが、私は決まったとは思いませんでした。

善郷小学校の放課後児童クラブ、決まったとしたら、どのような経緯で決定したのか、複合施設内に図書館が入るの知らない人もいます。

教育長 複合施設整備後の図書館の活用につきましては、公共施設の代替施設として活用することにより、町の課題解消の一つの方法として検討を進めてきました。教育委員会の



図書館

喫緊の課題。善郷小学校の放課後児童クラブです。4小学校の児童クラブの中で、唯一専用の教室が無いまま運営しており、この課題解消のために現図書館を活用することは、位置的にも可能であることから、善郷小学校放課後児童クラブとしての再利用を、教育委員会の活用案とすることについて、公共施設等調査特別委員会、複合施設整備検討委員会において、説明致しました。具体的な対応につきましては、次年度に検討を深め、方針を決定します。

町政を問う（一般質問）

未整備歩道の計画は

〔答〕 危険個所の整備を検討

藤井 県道矢吹・石川線の早期歩道の実現をと県南建設事務所にも行きました。太陽光発電等で、矢吹―石川線も凍結箇所が減ってきて通勤通学に大変よい状況になっておりますがまだ未整備があります。南沢の信号から神田西線の丁字路、又三神幼稚園の入り口付近、町の現在知り得る状況は。

町長 県道石川・矢吹線は、石川町を起点として、明新地内から神田、上宮崎地内を経由し、八幡町内が終点となる一般県道です。

県道須賀川・矢吹線は、須賀川市を起点として三城目地区から、寺内、長峰地区を経由し、国道4号を結ぶ一



危険な道路 三神幼稚園入口

般県道です。現在光南高校南側付近において、道路改良及び歩道整備工事を行っております。三神幼稚園入口付近は、現在、前後の幅員から極端に狭い、ボトルネック状態と

なっており、車両がすれ違う際、危険な状況です。議員お質しの2路線につきましては、最優先で整備すべき箇所として、県南建設事務所に対し要望をしております。

放課後児童クラブは

【答】 今後検討を行う

三村 善郷小児童の保留扱いの経過と今後の支援について。

10名から90名に減員だが民営化時の協定書での違約条項等は。

教育長 保護者の就労等により家庭で面倒を見られない児童について、安全確保と健全育成を目的に設置している。31年度は矢吹小6人と善郷小10人が超過となり入所保留と決定し保護者に通知した。今後、小学校と継続した検討等を行う。

教育長 あさひ保育園の保育内容や行事を継承することを基本とする。土地は無償貸付、建物は無償貸与、期間10年となっている。

三村 31年度の待機児童対策について、どの様に捉えて、どのような取り組み支援をしているのか。

三村 民営化した、あさひ保育園の定員が1

教育長 2月末現在で8名の受付となっている。今後も保育事業者と保育士の確保の協議を深め待機児童解消に向けた支援策を検討してまいります。



みむら まさいち 議員
三村 正一

道の駅 やぶき地域協議会の活動状況は

【答】 よりよい道の駅を作っていく

三村 協議会の事業計画と(株)流通研究所との契約状況について。

町長 平成29年度は、2493万円、平成30年度は2492万円で、業務内容は、ブランド力強化と仮設実験店舗支援である。

三村 協議会は、事務のほとんどを流通研究所に委託している事は、規約違反ではないか。

産振課長 事業については委託しているが、業務については町職員も常に関わっている。違反にはならないと認識している。

三村 平成28年度から3年間で、協議会に9645万円の補助金が交付され、その中の7286万円が流通研究所にわたっている状況は丸投げである。このような状態は正常でないか。

三村 協議会が主体で産業振興課が担当している。

三村 1千万円を超える契約を随意契約で進めることは、入札規定に抵触していないか。透明性の確保の点でこの契約を公表しているか。

産振課長 町の規定、規則等を準用しても抵触はしていない。

企画課長 随意契約のときの理由を明確にしている。随意契約は公表していない。

三村 協議会の事務局であっても随意契約で問題がないのか、不透明な部分があるのではないか。

産振課長 契約受託をしたので、会議に同席している。メンバーに

ついて契約の相手方にはならないと認識している。

三村 実験店舗について、29年度軽トラ市と大正ロマンの館で10万の売上で、1200万円の事業費、30年度は、マルシェの売上298万円、仕入324万円で26万円の赤字で1200万円の費用を流通研究所に支払っている。もっと矢吹の人達の力を活用して、道の駅をやりたい人を募った方が経費もかからずに行けると思う。無駄、無理のないような運営を進めてはどうか。

町長 矢吹の力を総結集してよりよい道の駅を作りたい。

その他の質問事項
・新町西側エリア開発と新町西道路について

主要町道の拡幅計画の進捗状況は

答 整備率は33.7パーセント



かとう ひろき
加藤 宏樹 議員

加藤 奥州街道・石川街道・田町大池線の拡幅計画の住民説明会後、なぜ認定の見直しを申請していないのか。

都市整備課長 社会情勢の変化や補助事業との関連等で見直しには至っていない。

加藤 いつ見直しますか。

都市整備課長 次年度業務委託で調査し関係機関と協議し32年に都市計画道路の見直しを予定。

加藤 石川街道と奥州街道との交差点改良において一区自治会館と災害公営住宅の間が13m以上の確保が難しいのではないのか。

町長 奥州街道は13mの幅員の計画だが、現都市計画上は8mで

町政を問う（一般質問）

す。今後幅員について検討します。石川街道の拡幅に際しては影響がない。

加藤 新町西道路を使ったエリア全体の開発は、地権者会が主導して行くのか。

都市整備課長 土地所有者が主体となる。

加藤 2社の進出企業の予定があるというが、約定書なり協定書はあるのか。

産業振興課長 平成31年4月オープン予定の進出計画書はありません。

加藤 地主が住宅を建築するとなった場合、許可となるか。

都市整備課長 現在の法令、規則等にあった許可となる。

特養老人ホーム

土地賃貸借について

答 無料、又は極力低額

加藤 篤心会の計画書で賃借料はいくらだったのか。

保健福祉課長 事業計画書の内容は開示できない。

加藤 10年間無償だが、その後はいくらで貸す予定なのか。

保健福祉課長 10年後の経営状況等を持って判断する。

加藤 契約は結んであるか。

保健福祉課長 まだ結んでいない。

加藤 土地賃貸借の無



特養老人ホーム建設予定地（町民プール跡地）

償は町長の判断との理解でよいのか。

企画総務課長 条例規則等に基づき町長権限で決定した。

その他の質問事項
・町の財政について

町民生活に密着した道路整備は急務

答 予算を増額し対応する

安井 新町西線などの整備が進む一方、町民からは生活道路の舗装が進まないとの指摘がある。現在の町道の舗装率を示せ。

町長 1級町道の舗装率は99%、2級町道は95%、その他の町道は48%です。

安井 これまで町や議会に対し、整備を請願された道路のうち未整備の路線をどうするか。



八幡町12号線（リオンドール南側）

町長 未整備路線が47路線あり、生活道路の改善は住民生活に直結する問題であるため、計画的に整備をします。

安井 八幡町の大型店舗南側の町道は急速に

交通量が増えている。騒音防止、砂ぼこり対策などで舗装が必要では。

町長 必要性は認識しており、当面は敷砂利等の適切な維持管理を行います。

義務教育における保護者負担の軽減を

答 検討し負担軽減に努めます

安井 義務教育の小学校で、教材費や部活動費などが徴収され、保護者に重い負担となっている。保護者の負担額を示せ。

教育長 小学生一人当たり、給食費、学級費、PTA会費、体育後援会費など年間で約6万9千6百円。入学時に、体操着や算数セットなどで約2万円かかっています。中学生一人あたりで、学年ごとの差はありますが、年間約8万2千円

から、10万4千円です。入学時には制服などに約9万3千円です。部活動費では、入部時に1万から5万円程度、平均で2万円ほど、部費で年間平均約6千2百円です。

安井 負担軽減策は。教育長 国の制度などを活用し、できるだけ軽減に努めます。

その他の質問事項
・公共施設等の維持管理整備について



児童の登校風景

今後の事業費120億以上、財政計画は？



あおやま ひでき
青山 英樹 議員

〔答〕 実質公債費比率18%以下なら問題ない

青山 複合施設等の中心市街地に約20億かけた。今後、道の駅約18億、給食センター約11億、さらに学校施設、総合運動公園、役場庁舎など計120億円以上の出費が予想される。町民は、老人福祉など生活に密着した関心が高い。財政シミュレーションは何ら財政計画になっていないのではないか。

総務企画課長 町民の望む事業を含んだシミュレーションであ

り、実質公債費比率18%を越えない範囲が町民要望の財政運営と認識。

青山 国保では国の補助が半減、町からの繰入も減少する中、受益者負担増となるのでは。

保健福祉課長 町民負担を抑えるため、健康寿命の延伸等を通し医療費の削減に努める。



他市町村の給食センター（二本松市）

町政を問う（一般質問）

公衆浴場、建築基準法関係規定に不適合か？

〔答〕 問題ないと回答を得ているが再度確認する



あゆり温泉

青山 あゆり温泉の調査報告書に、建築主要用途、公衆浴場が手続き規定不適合、一般構造不適合とある。擁壁の影響のない場所だから問題ないとの見解と矛盾するのではないか。

保健福祉課長 内容について再度確認したうえで、後ほど回答する。

青山 最近の地震情報

でM8級の地震再発が7割、8割の確率で起こりうる、とある。営業に関して、間違いなく安全であると確信を持つての事か。

県南建設事務所では、営業の可否は関与しない旨と聞いた。町として、今後大地震が再来しても問題ない、と確信できるのか。

町長 県南建設事務所から問題ないと回答あり。再度確認する。

議会運営委員会調査視察

調査日 平成31年2月20日(水)

調査場所 埼玉県 滑川町

(埼玉県 中央部に位置する 人口約18,000人)

調査した委員 委員長 鈴木 隆司

副委員長 薄葉 好弘

委員 熊田 宏

三村 正一

青山 英樹

安井 敬博

付託案件名

議事の運営について

(本会議の議事の進め方、

予算・決算特別委員会の審議方法等)



議会運営委員会視察



自治功労者表彰



鈴木 一 夫 議員

大 木 義 正 議長

全国町村議会議長会から自治功労者として、15年以上の議員在職2名が表彰されました。

みんなのひろば

園生活によせて



佐藤さん親子
こみ心海さん

佐藤 真由美さん
(中町)

幼稚園で過ごした三年間は、環境の変化や親許から離れる不安から涙する子もいました。日々の先生や友達との関わりから、気持ちが安定すると楽しみに登園する姿に育ちました。

保育参観や行事等では、製作や歌ったり踊ったり、園生活を一緒に味わう事ができ、子と先生方の信頼関係の強さを感じました。

様々な行事を重ねる度に、子ども同士の協力や、相手を思いやる気持ち、最後まで全員でやり遂げようと励ます姿は、胸が熱くなりました。この成長があるのは、我が子のように愛情を注ぎ、一緒に身体を動かし汗を流し、絵本や音楽に親しみ想像力や表現力を養い、一人一人の育ちに寄り添って個性を引き出してくれた先生方のおかげです。感謝申し上げます。

卒園式では、修了証書を手にした子ども達の姿勢は立派で、表情は輝き、希望に満ちあふれていました。十六人全員で迎えられた事、とても嬉しく思いました。

働く親にとって、長年要望の多かった幼稚園での弁当給食の実施はともうれしく思います。苦手なものでも、皆と一緒に挑戦する勇気が出て、大好物になると思います。

今度はぜひ、給食センターを実現して頂き、四季折々の新鮮な矢吹の食材(地産地消)による温かい給食を、幼稚園児に提供して欲しいと願っております。よろしく願います。

次回議会のご案内

6月定例会

6月14日(金) 午前10時開会

一般質問

6月17日(月)・18日(火) 予定

- 3月議会の傍聴者は合計22名でした。
ありがとうございました。

議会傍聴はどなたでもできます。

申込みは不要です。直接役場3階議場へおいでください。
詳しくは町議会事務局にお問い合わせください。

TEL : 0248-42-2118

E-Mail : gikai@town.yabuki.fukushima.jp



子ども議会一般質問の声『噴水、復活させて…』

(修繕完了した噴水風景)

編集後記

平成を振り返ると戦争もなく平和な時代であった反面事件・事故・災害が、たくさんありました。

バブル崩壊後、ようやくデフレ脱却が見えて来たが、新元号令和の時代はどうなるのか。

令和の意味としては、秩序と平和、秩序と調和、美しい調和などがあるが、町も議会も町民も秩序の元、調和のとれた平和な時代が訪れるよう協力し、みんながこの大きな節目の折に、過去・現在から未来を創造するよい機会となるよう願っています。

(文責 加藤宏樹)

議会広報編集委員会

委員長 富永 創造
副委員長 藤井 精七
委員 鈴木 隆司
委員 鈴木 一夫
委員 加藤 宏樹
委員 三村 正一

TEL : 0248-42-2118 FAX : 0248-42-2587
E-Mail : gikai@town.yabuki.fukushima.jp

やぶき議会だより

令和元年
183号

発行／福島県矢吹町議会議員 大木 義正
編集／議会広報編集委員会 昭和52年6月1日創刊
印刷／矢吹タイムス印刷

〒969-0296 福島県西白河郡矢吹町一本木101
TEL (0248) 42-2118 FAX (0248) 42-2587
E-Mail : gikai@town.yabuki.fukushima.jp